

早川平会計事務所通信

6月号 VOL. 055

税理士法人早川・平会計

〒101-0048

東京都千代田区神田司町2-10安和司町ビル2階

電話：03-3254-2171 F A X：03-3254-2174

<http://www.ht-tax.com>

mail：y.taira@ht-tax.com



いつもお世話になります。今年は「うるう年」ですが、7月1日には「うるう秒」の実施も予定されています。「原子時計」との誤差が0.9秒以上になったとき挿入される「1秒」が「うるう秒」だとか。7月1日には誰かに心を込めて「ありがとう」を言ってみませんか。いつもより長い1秒の最高の使い方だと思います。

【このところ見なくなったと思いませんか？】

所得税額が1000万円を超えた人の氏名・住所・納税額が公示される「高額納税者公示制度」。高額納税のスポーツ選手や芸能人などがマスコミなどでも取り上げられていたご記憶があると思います。実はこの高額納税者公示制度は2006年に廃止されました。

そもそもこの制度は、「納税者の過少申告を防ぐ心理的効果」「第三者のチェックを受けるといっけん制的効果」があるとして1950年に導入されました。しかしその結果、高額納税者の名簿が簡単に入手できることにもなりました。そのため公示された人のもとには営業目的の手紙が届いたり、セールスマンからの勧誘や寄付の強要などが多発しました。また、本人やその親族が身代金目的の誘拐など、犯罪の対象になる恐れもあり廃止が求められていました。そして、目的外の利用や犯罪を誘発しているなどの理由と、2005年4月からの個人情報保護法の全面施行もあり廃止となったのです。

ちなみに、制度最後の2005年に公示された高額納税者のトップは会社員で、納税額は37億円弱でした。なお、歌手部門のトップは、宇多田ヒカルで約3.6億円。俳優・タレント部門は、みのりもんの約2億円。プロスポーツ選手部門は、佐々木主浩の約2.3億円でした。このようにしてみると、その時代に活躍していた人がわかり当時の事が思い出されますね。



【「潜在ニーズ」の掘り起こしでカラオケルームに行列が！】

90年代に爆発的に流行したカラオケボックス。今、ひとり専用のカラオケルームが連日順番待ちの人で賑わっています。狭い一畳ほどのスペースにモニターとマイクが装備され、伴奏はスピーカーではなくヘッドフォンから聴きます。ドアには鍵がついてセキュリティも万全、誰にも気兼ねせず好きな歌を選び、邪魔されることなく熱唱を楽しめます。衰退するカラオケ市場で「人前は苦手だけど歌は大好き」という潜在ニーズを掘り起こしたリサイクル型のブームですね。



A型	B型	O型	AB型
現状から方向転換をしたい人は、月の前半が吉。後半は勉強や趣味など内面の充実に力を注ぐと良いでしょう。	信頼関係を壊さないために冠婚葬祭などの出費は出し惜しみしないこと。周囲と相談して金額を決めましょう。	前向きな気持ちを持続したい時は言葉使いを変えると吉。また積極的に運を取り込みたい人は机周りの整頓を！	身内を含め、人を疑う出来事があれば先に絆を深める努力を。同僚や家族であってもプライベートは厳守です！

【商売の「100」引く「1」は・・・】

そのお鮎屋さんの繊細な仕事ぶりは、海外の食通さえもうならせると評判でした。うわさを聞きつけたKさんは友人と足を運び、至福の2時間を過ごしたそうです。味の良さはもちろん、にぎりの一つひとつに施された丁寧な仕事はまるで芸術品のようで、普通なら目玉が飛び出るほどのお会計も「これだけ払う価値は十分にあるとお客に思わせるのは大したものだ」と、大満足で店を出たそうです。



ところがその半年後、再びその店を訪ねたKさんは非常にがっかりしたそうです。「人が変わったな」。そう思ったKさんはさりげなく板前に訊いてみると、案の定、前の大将は辞めてしまったのだとか。ただ闇雲にコスト削減を進めるオーナーに大将が嫌気をさしたのだろうというのがKさんの推測です。その日が初めてのお客様なら「立派な店だ」と感心するレベルでも、以前を知っているお客様は騙せません。海外からのお客様を「和」の心で感動させたいというコンセプトでしつらえた店内も、ネタや味の手抜きを感じた途端に薄っぺらく感じてしまったそうです。「この店にはもう来ないだろう」とKさんが思ったのは間違いありません。

この一件でKさんは、「100引く1はゼロ」という商売の基本を改めて実感したそうです。商売というのは「100引く1が99」にはなりません。100人の社員が頑張っても、たった1人が気を抜けば、それまで築いた信用が泡のように消えてしまいます。昨日まで100点でも、ひとつの手抜きで全体の点数が一気に下がってしまうのです。商売は常に「100%」しかありません。ひとつでも欠けたらゼロになってしまいます。お客様は手抜きに敏感で、口に出さなくてもしっかり見抜いているもの。だから「100引く1はゼロ」なのです。裏を返せば、お客様のためにできることを全力で考え、100%の誠意と努力で商売に勤しめば、お客様はちゃんと感じ取ってくれます。そして、きっとそのお客様が新しいお客様を連れてきてくれることでしょう。

痛快! えだまめ君
画：ほりひろみ



液体万能消火具

『ファイヤーロックEX』は、植物・海藻が原料で人体や動植物に対して無害な「液体万能消火具」です。

また、一般的な消火具よりも長期保存が可能で、車の中など高温になる場所でも保管ができるのも魅力です。



FireLockEX 検索